報道関係者各位
プレスリリース

2021 年 1 月 20 日
特定非営利活動法人 deleteC

みんなの力で、がんを治せる病気にするプロジェクト「deleteC」
日本を代表するトップアスリートが「がん治療研究」を応援

ワールドキャンサーデーに先駆け、岡田武史、長友佑都ら
日本サッカー界を代表するレジェンドが大集結！
ウェブサイト：https://www.delete-c.com/hope/2021/auction

特定非営利活動法人 deleteC（デリート・シー、代表理事：中島ナオ、小国士朗）は、みんなの力で、がんを治せる病気にすることを目的に、日本財団の協力を受け、チャリティオークション「HOPE オークション 2021」を 2021 年 1 月 29 日（金）12:00 から 2021 年 2 月 4 日（金）23:59 まで開催します。本イベントは、2 月 4 日のワールドキャンサーデー※に先駆けて、がんを治せる病気にする日を 1 日も早く手繰り寄せることを目的に、医療者が推進するがん治療研究への寄付・啓発を強化すべく実施するもので、日本を代表する著名アスリート総勢 15 名（1 月 20 日時点）が参加します。2021 年 1 月 3 0 日(土)17:00 から行うオンラインイベント「deleteC 2021 -HOPE-」では、岡田武史氏がリモートで出演し、本イベントへの想いを語ります。※ワールドキャンサーデー：世界中の人々が毎年 2 月 4 日に、がんのためにできることを考えて行動を起こす日。

なお、日本財団は、アスリートによる社会貢献活動を促進することで、社会課題の解決を加速させ、ソーシャルイノベーションの輪を広げていく「HEROs Sportsmanship for the future」プロジェクトを実施しているため、本イベントに協力してくださいました。

＜報道関係者向けお問合せ先＞
deleteC 広報　山口恵子　info@delete-c.com

以下詳細

1．「HOPE オークション 2021」概要

（1）主催：特定非営利活動法人 deleteC

協力：日本財団

（2）内容：日本を代表するトップアスリートが「がん治療研究」を応援するチャリティオークションを開催。アスリートがそれぞれ想いのこもったアイテムを出品。

（3）期間：2021 年 1 月 29 日(金) 12:00 ～2 月 4 日(金) 23:59

（4）開催方法：インターネットオークションサービス「モバオク」にて開催（開催日時以降、特設サイト https://www.delete-c.com/hope/2021/auction よりアクセスしてください）

（5）本チャリティオークション売上の使途： deleteC を通じて、がん治療研究公募で選出された研究者への寄付の原資とさせていただきます。寄付先については、2022 年「deleteC 2022 -HOPE-」にて発表いたします。

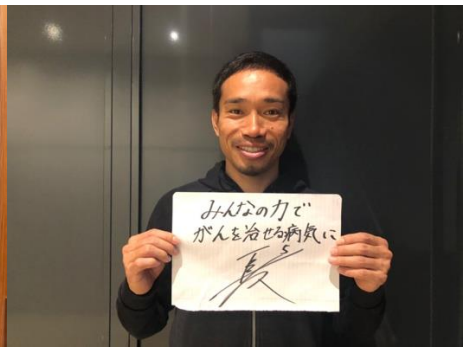
（6）参加アスリート：

日本サッカー界を代表するレジェンドが大集結「がん治療研究を応援するドリームチーム」

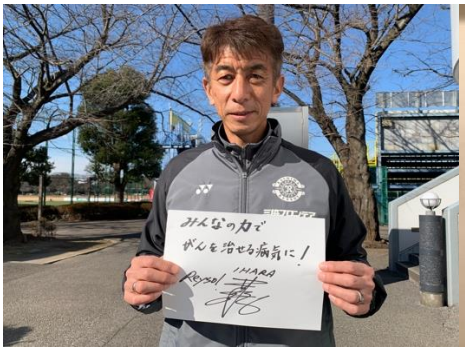
岡田武史氏・長友佑都氏・井原正巳氏・岩政大樹氏・中田英寿氏・内田篤人氏・小野伸二氏・北澤豪氏

岡田武史氏

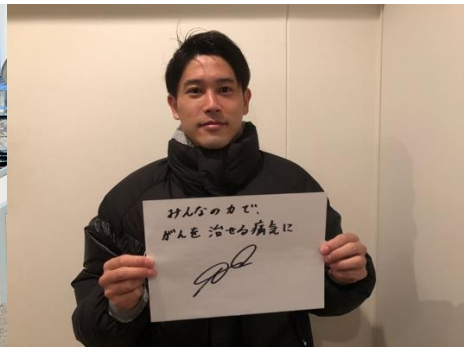
長友佑都氏



井原正巳氏

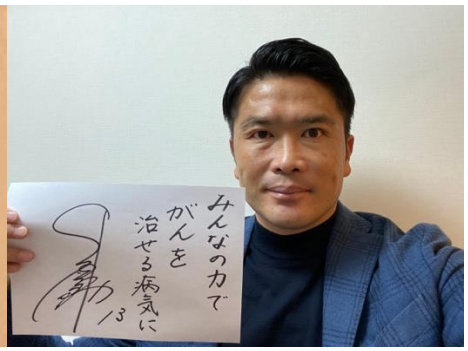


内田篤人氏

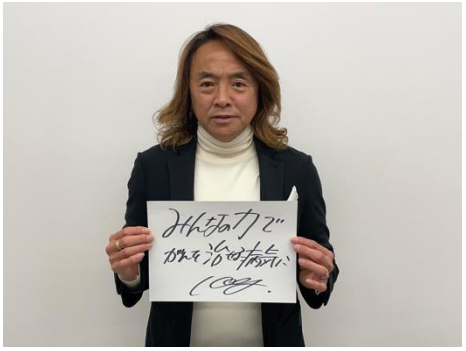


小野伸二氏

岩政大樹氏



北澤豪氏



※「がん治療研究を応援するドリームチーム」の特別ユニフォームを制作

deleteC のテーマカラーの生地に、アスリートのサインをプリントした特別ユニフォームを制作します。オークションでは、各アスリートの出品物とともに選手個別モデルユニフォームを落札された方へご提供します。また、「ドリームチーム」全員集合モデルユニフォームは、1 点のみチャリティオークションに出品いたします。

＜選手個別モデルユニフォーム＞

※画像は製作中のものであり、実際のものと異なる場合がございます。

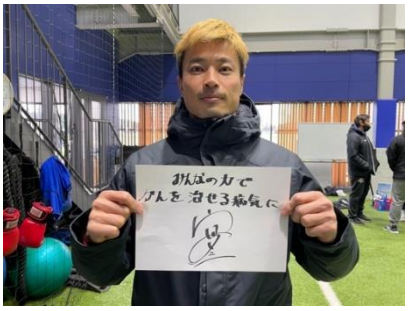
＜「ドリームチーム」全員集合モデルユニフォーム＞

※画像は製作中のものであり、実際のものと異なる場合がございます。

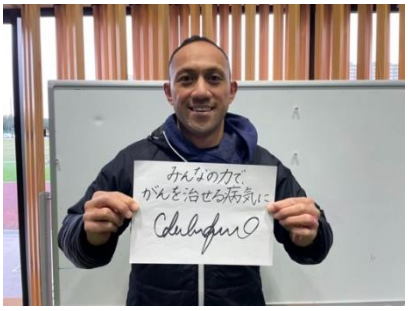
サッカー界以外からも多数のアスリートががん治療研究を応援
山田章仁氏（NTT コミュニケーションズ シャイニングアークス）・クリスチャン・リアリーファノ氏（同）・グレイグ・レイドロー氏（同）・中村亮土氏（サントリーサンゴリアス）・岸岡智樹氏（クボタスピアーズ）・藤田慶和氏（パナソニックワイルドナイツ）・木村貴大氏（コカ・コーラレッドスパークス）

中村亮土氏

山田章仁氏



クリスチャン・リアリーファノ氏



グレイグ・レイドロー氏

木村貴大氏

岸岡智樹氏

2.「deleteC 2021 -HOPE- 」概要

（1）主催：特定非営利活動法人 deleteC

（2）内容：deleteC は、がんを治せる病気にする日を 1 日も早く手繰り寄せることを目的に、医療者が推進するがん治療研究への寄付・啓発を強化すべく、医師、がん経験者、企業、個人、アスリート、アーティストなど、様々な立場の方とともに実現するオンラインイベント。本イベントにて、「HOPE オークション 2021」を紹介し、岡田武史氏がリモートで参加。

（3）日時：2021 年 1 月 30 日（土）17:00-18:30 予定（受付開始 16:45）

（4）参加方法：URL（https://www.delete-c.com/hope/2021）より無料で参加いただけます。
※予約は不要で、どなたでも生配信をご覧いただけます。

（5）プログラム：

・寄付先となるがん治療研究の発表・寄付金の目録贈呈
・アスリートによるチャリティーオークション「HOPE オークション 2021」の紹介
・アーティスト AI さんによるスペシャルライブ
・deleteC 代表理事挨拶（deleteC 代表理事 中島ナオ・小国士朗）
　MC　　：パックンマックン

※状況により配信時間が変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

みんなの力で、
がんを治せる病気に

2021.1.30
17:00~18:30 @YoutubeLive 無料~

【deleteC 代表理事 中島ナオ・小国士朗コメント】

今回、競技の枠を超えて、日本を代表するスーパースターたちが次々に立ち上がり、想いのこもったアイテムを出品してくださいました。

あの激闘をくぐりぬけたユニホーム、グランドを駆け抜けたスパイク、一筆一筆に気持ちの入った「みんなの力で、がんを治せる病気に」のコメント入りの写真。ひとつひとつのアイテムが deleteC 事務局に届くたびに、私たちは「これって夢なのかな…」と思ってしまいました。

まだまだ日本において、がんの治療研究の応援は身近な存在とは言えない状況です。でも、この夢のような、希望にあふれるひとつひとつのアイテムが、がん治療研究との距離をぐっと近づけてくれると考えています。

実質 2 か月あまりの短い準備期間であったにもかかわらず、これほどまでにワクワクするプロジェクトが実現できたのも、日本財団様、選手のみなさま、モバオク様の情熱のおかげです。ぜひ一人でも多くの方に、この新しいがん治療研究の応援の形に参加していただければ幸いです。

特定非営利活動法人 deleteC　代表理事　中島ナオ・小国士朗

【deleteC とアスリートによるこれまでの取り組み】

2019 年 10 月、丸の内 15 丁目 PROJECT. とコラボし「SCRUM!MARUNOUCHI」を開催。ラグビートップリーグに在籍する選手 11 名がプロジェクトを応援。NTT コミュニケーションズシャイニングアークスは、チーム名の「Shining Arcs」の「c」の文字を消し、「Shining Ar_s」とするほか、練習では deleteC のロゴ入りのピンクの練習着を着用。さらに、三菱重工相模原ダイ

ナボアーズの田中伸弥選手は大学時代に発症したガンを克服して現在もプレーを続けており、ラグビーへの熱い思いが闘病生活の、そして復帰までの支えになったことを明かし、患者さんへ向けたメッセージを送りました。サントリーサンゴリアスの小澤直輝選手は、自社製品でもある「C」を消した「C.C.レモン」でプロジェクトを紹介するなどしています。

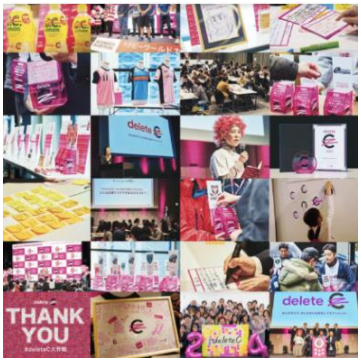
2020 年 1 月、大腸がんを克服した原口文仁選手主催のチャリティーリレーマラソンに参加。参加費の一部を deleteC の応援するがん治療研究に寄付。さらに同月、「ジャパンラグビートップリーグ×SDGs」の試みとして、「deleteC マッチ」と題し、トップリーガー達が秩父宮ラグビー場でがん治療研究の募金を呼びかけました。4 チーム（三菱重工相模原ダイナボアーズ、キヤノンイーグルス、サントリーサンゴリアス、NTT コミュニケーションズシャイニングアークス）の各チームの選手が試合前に deleteC の支援のために募金活動をしてくださいました。

同年 9 月には「deleteC 大作戦」と題し、SNS 投稿が寄付に繋がる「#deleteC 大作戦」を実施。9,000 件超の投稿・100 万回以上のアクションが行われ、計 3,000 万アカウントへリーチいたしました。そのなかで、NTT コミュニケーションズ シャイニングアークス様が賛同企業として、選手による応援動画メッセージリレーなどを実施してくださいました。

【deleteC のプロジェクトについて】

deleteC は、個人、企業、組織や立場を越え、誰もがその想いを自由に意思表示するなど応援できる仕組みをつくり、1 日でも早く「がんを治せる病気にする日」を手繰り寄せることに貢献します。

具体的には、プロジェクトに参加する企業・団体・自治体・個人が自身のブランドロゴや商品、またはサービス名から Cancer の頭文字である「C」の文字を消したり、deleteC のロゴやコンセプトカラーを使うなどし、オリジナル商品・サービスを制作・販売・提供します。購入金額の一部は deleteC を通じて、医療者が推進するがん治療研究に寄付します。現在は、賛同企業 70 社、寄付者 718 名を超える方々に支持されています。



団体名　：特定非営利活動法人 deleteC
代表　　：代表理事　中島ナオ/ 代表理事　小国士朗
HP　　：　https://www.delete-c.com/
Twitter　：@deleteC_
Instagram　：@project_deletec
Facebook　：https://www.facebook.com/deleteCproject/

delete

【HEROs Sportsmanship for the future について】

日本財団は、アスリートによる社会貢献活動を促進することで、様々な社会問題を解決する動きを加速させ、ソーシャルイノベーションの輪を広げていくことを目的に「HEROs Sportsmanship for the future」プロジェクトを 2017 年に設立しました。HEROs では、ACADEMY / ACTION / AWARD 3 つのプロジェクトを通じて教育/実践/評価の機会をつくり、社会とつながるスポーツマンシップを広げていくことを目的に活動を行っています。

HP　　：https://sportsmanship-heros.jp/

Twitter：@HEROs_sportsman

Instagram：@heros_nippon_foundation

Facebook：https://www.facebook.com/nipponfoundation.heros